

北前船

日本遺産・北前船について知ろう

北前船？

北前船は日本遺産になっていて、食べ物などを輸出入するための船。
浜田は、山が多く農業などがなかなか出来ないため、北前船が来ていた。

歴史

浜田藩には、輸出入の港として、外ノ浦・瀬戸ヶ島・長浜があり、これらの港は北陸方面と瀬戸内方面とを中継する風待ち港として、「北前船」が発展した。

輸出入

浜田では、米・塩・砂糖などが多く輸入され、干鰯（ほしか）・銑鉄（せんてつ）・半紙など浜田の特産品が多く輸出された。

浜田城



北前船



島根県浜田市浜田城資料館

住所：島根県浜田市殿町83番地246

TEL/FAX (0855) 28-7151

こちらから



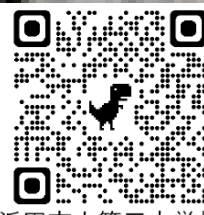
浜田市立第三中学校



浜田城跡

浜田城・北前船

LET'S GO TO
HAMADA



浜田市立第三中学校



浜田城跡

1. 昔の浜田はどんな 場所だったか

元和5(1619)に約5万4千石の
浜田藩が成立しました。宝暦9年
～明和6年(1759～1769)
に植林やたたら製鉄、石州半紙や
港が発展しました。

2. 浜田城の 築城と構造

標高67Mの丘陵上に築かれた。
(1623年に完成)
北側に日本海、南から西には浜田川が
流れている。天守が14Mと他の城と
比べると小さいです。

3. 城下町はどんな ところだったか

西側には紺屋町や新町などの浜田
八町と呼ばれる町がありその中の
蛭子町では食品・日用雑貨などが
あり賑わっていたそうです。

4. 外ノ浦について

外ノ浦は、北前船の「西廻り航路」の
北陸方面と瀬戸内方面とを中継する
港でした。米、塩、砂糖、干鰯などが
輸入され銑鉄や半紙、焼物などが輸出
されました。

浜田市浜田城資料館

- ・JR浜田駅から徒歩20分
- ・浜田ICから国道9号線で西へ車で10分
- ・駐車場有

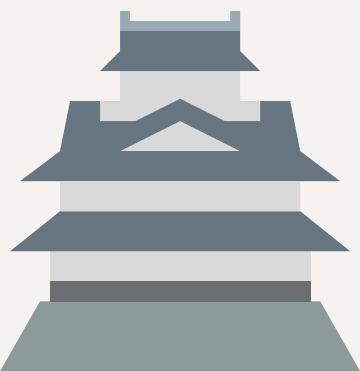
島根県浜田市殿町83番地246
TEL/FAX(0855)28-7151

浜田城の魅力

島根県 浜田市



浜田城



浜田城



浜田城の西から東にかけて浜田川が流れ堀の役割を果たしていました。

浜田城の姿



浜田城は標高67m丘陵上に築かれました。
左奥にある石垣が二ノ門です。

浜田城資料館



浜田城や北前船の歴史がよくわかります。

浜田城資料館

〒697-0027 浜田市殿町 83番地 246

TEL/FAX 0855-27-7151



浜田市立第三中学校



浜田城跡

日本遺産 北前船



北前船の歴史を知ろう！

北前船が
発展した場所
とのうら
島根県の外ノ浦・
せとがしま
瀬戸ヶ島・長浜
などの港を
中心に発展した。

北前船が
輸出入した物
ほしか
米・塩 砂糖・干鰯
などが輸入された。
こぎお
扱亭・特産品などを
集めて輸出した。

- ・「浜田城資料館」について
- ・住所 島根県浜田市殿町83番地246
- ・電話番号 (0855)28-7151
- ・資料館の紹介 北前船の魅力をたくさん知る事が出来ます。ぜひ来てください！

・気になる方は
こちらから！！



浜田市立第三中学校



浜田城跡



浜田城と城下の北前船



続日本100名城

島根県指定文化財

浜田城跡を歩く

- ・ 浜田城が作られた理由や歴史が分かる
- ・ 日本遺産 北前船についてよく知れる
- ・ ボランティアガイドから城の逸話なども聞ける



名前 | 浜田城資料館

住所 | 島根県浜田市殿町83番地246 ☎697-0027

電話番号 | 0855-28-7151

休館日 | 月曜日(祝日の場合は翌日)、祝日の翌日、年末年始(12月29日～翌年1月3日)

営業時間 | 午前9時～午後5時



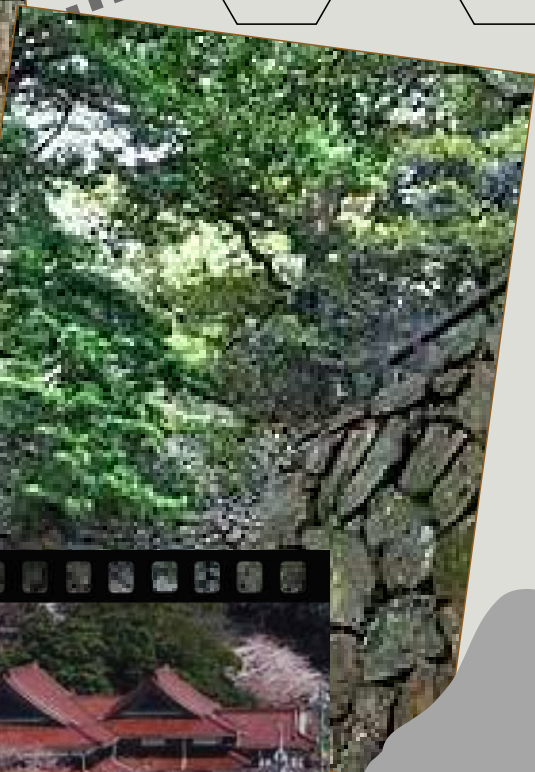
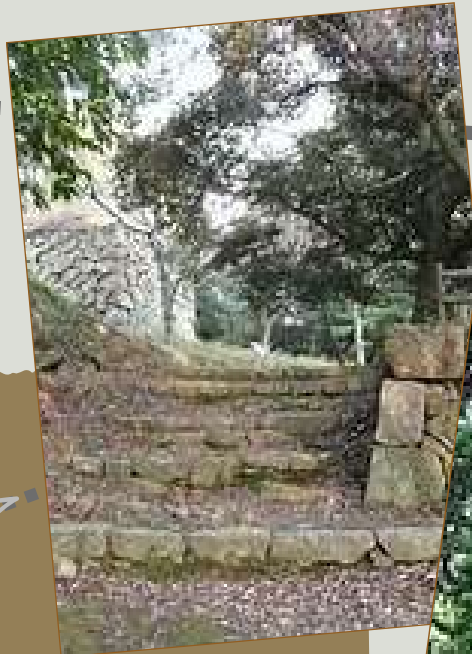
浜田市立第三中学校



浜田城跡

浜田の魅力

とても綺麗！



浜田城

ぜひ、浜田城に来てみて
ください！

浜田城はいつ
作られたか

浜田城は、初代吉田重治により、1620年～1623年には、
整っていたと考えられています。

そして、その下城下町も同じくらいに整備されていたと考えられます。

浜田城の場所

浜田城は、現在浜田市内ゆめタウンの近くに遺跡が
残されています。ゆめタウンがある場所などは、城下町などが、広がって
いた。

浜田市浜田城資料館

〒697-0027

島根県浜田市殿町83番地246

TEL/FAX (0855) 28-7151

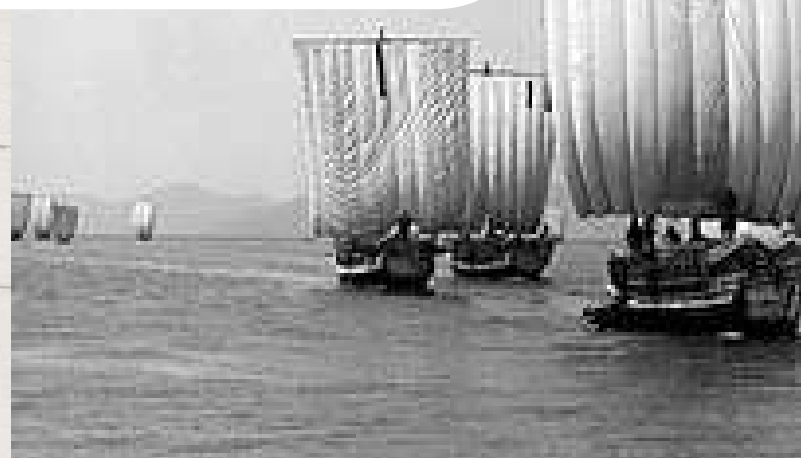


浜田市立第三中学校



浜田城跡

浜田城・北前船



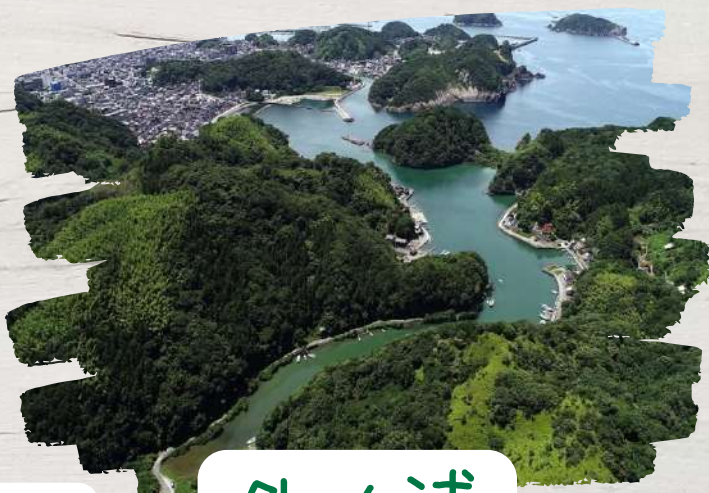
浜田城の階段

浜田城の歴史

浜田城は、1623年に造られた。
浜田城は、別名【**亀山城**】
とも呼ばれていた。

北前船と外ノ浦

北前船は、外ノ浦で、風を、
待ちながら、取引をしていた。



浜田城資料館

令和元年10月に完成。

QRコード



浜田市立第三中学校



浜田城跡

外ノ浦

住所 〒697-0027

島根県浜田市殿町83番地246

電話番号

(0855) 28-7151





浜田城

浜田の魅力は？

浜田の魅力

浜田には美味しい魚、楽しい場所が沢山あります。特に浜田城は日本百城で浜田の大切な物になっています。浜田城は他とは違う瓦などが見つかり他にも色々な物があり浜田の魅力は多くあります。浜田城資料館に実際にあった物や写真があるので見てみるのもいいと思います。

浜田で人気な場所BEST3



お魚センター
でお魚めぐり



アクアスで
魚を見る



城跡の観光

浜田城の魅力を沢山知りたい方は
QRコードから

浜田市浜田城資料館
島根県浜田市殿町83番地246 TEL/FAX
(0855) 28-7151



浜田市立第三中学校



浜田城跡

浜田城

北前船

浜田市の魅力



浜田城と城下町

浜田城は、江戸時代に作られました。標高67Mの場所に築かれ「かめやまじょう亀山城」とも呼ばれていました。北側では日本海を見ることができ、南から西にかけては浜田川が流れていました。浜田城から城下町をつなぐ唯一の橋として「太橋」がかけられ、こんや紺屋町、しん新町、えびす蛭子町、かたにわ片庭町、かどがつし門ヶ辻町、ものや物屋町、つし辻町、はら原町から成り、「浜田八町」と呼ばれました。

きたまえぶね 北前船

北前船は、江戸時代から明治時代に活躍していました。北陸方面と瀬戸内方面を中継する風待ち港とされ発展しました。浜田では、米、塩、砂糖、ほしか干鰯などが輸入され、鉄や半紙など特産物が集められ輸出されました。そのため多くの船が出入りしていました。貿易が行われていた外_とノ浦海岸は、日本遺産に登録されています。

浜田城

北前船

浜田城資料館

島根県浜田市殿町83番地246

☎ (0855) 28-7151



浜田市立第三中学校



浜田城跡

浜田
hamada

浜田城に行って 歴史を知ろう

good
trip



浜田城は、標高67mの丘陵上に築かれた平山城で、「亀山城」とも呼ばれていました。北側は松原湾や日本海が望め、南から西にかけて浜田川が流れて、堀の役割を果たしていました。東側は内堀、外堀を設け、侍屋敷が広がっていました。古田重治による築城は、元和6年（1620）には着手され重治が家督を譲った元和9年（1623）までには城及び浄下が整ったものと考えられます。山頂の本丸には、三重櫓（さんじゅうやぐら）と呼ばれる天守や六間長屋などが建ち、中腹の二の丸はこの門や焔硝蔵（えんしょうぐら）、番所などがありました。

2 浜田城跡地まで 登山

1 浜田城資料館 行って歴史を知る



歴史が知れる資料館

住所：島根県浜田市殿町83番地2 4 6

営業時間：9:00-17:00

定休日：毎週月曜、祝日

TEL/FAX (0855) 28-7151



楽しい登り道

皆で登ろう！
楽しく登ろう！
最高の景色を目指して！

3 浜田城に登ったら 風景を楽しむ

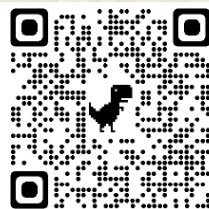


すばらしい景色！

写真を撮ってSNSに投稿しよう！
最高の景色をみんなで共有しよう！
最高の景色を楽しもう！



浜田市立第三中学校



浜田城跡

hamadazyo



○続日本100名城、浜田藩政248年
歴史に思いを馳せて

1620年に古田重治が築城、その後約250年間、浜田藩政の中心でしたが、1886年、石州口の戦いで自焼退城という運命をたどりしました。

住所

〒697-0027
島根県浜田市殿町83番地246

電話番号

0855-28-7151

料金

無料



浜田市立第三中学校



浜田城跡

「浜田城」



浜田市立第三中学校



浜田城跡

①. 浜田城の構造

- ・ 浜田城は標高 67 M の丘陵上に築かれた。

②. 浜田城の歴史

- ・ 昔、浜田には浜田藩があり、三重県の松坂藩から古田重治が浜田に転封し、
浜田藩が成立した。

③. 浜田城の周りではどのようなことが 行われていたのか

- ・ 浜田城の城下町では藩札の発行、
新田開発が行われた。



浜田城資料館 〒697-0027

電話番号 0855-28-7151

浜田城



浜田城の中ノ門

浜田城の東側山麓には、堂々たる規模の中ノ門があり、緊急時には家老が詰めるなどしていた重要な渡門がありました。



浜田城は別名？

浜田城は、亀が縁起が良いことから亀山城と呼ばれていました。

資料館の場所について

〒697-0027

浜田市浜田城資料館

島根県浜田市殿町83番地246

TEL/FAX(0855)28-7151



浜田市立第三中学校



浜田城跡



日本遺産 ～北前船～



なぜ「北前船」と言われるのか？

日本海は瀬戸内や大阪から見て北に位置することから、「北前」と呼ばれ、日本海側の船を「北前船」と呼んだと言われている。



どんなものが輸入され輸出されたのか？

米・塩・砂糖・干鰯などが輸入され、半紙や焼き物などの特産品が輸出された。



どうやって収入を得ていた？

北前船は、商品を運んで運賃を得るというものでなく、港で安く仕入れた商品を別の港で高く販売する「買積み方式」で利益を得ていた。



最大の港・外ノ浦！

外ノ浦は、日本遺産になっていて輸出入の港として発展していった。外ノ浦のことは日本中に広まっており、北海道から鹿児島までの船が外ノ浦に来ていた。



詳しく知るには
島根県浜田市浜田城資料館
住所
島根県浜田市殿町83番地246
TEL/FAX (0855) 28-7151



浜田市立第三中学校



浜田城跡



浜田城

北前船

浜田の事を知り尽くしてみませんか？

1 城の歴史

1619年
古田重治が
5万4千石を
用意して
城が整った
と言われている

2 城の工夫

城の周りに浜田川
が流れており、
堀の役割を
果たしていた

3 北前船について

西廻り航路
において北前船が
寄港して発展した



浜田城資料館

浜田城・北前船の歴史を知ろう！

★QRコードはこちらから★



浜田市立第三中学校



浜田城跡

住所

島根県浜田市殿町83番地246

ホームページアドレス

TEL/FAX(0855)28-7151